【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和7年4月15日(2025.4.15)

【公開番号】特開2024-167205(P2024-167205A)
【公開日】令和6年12月3日(2024.12.3)
【年通号数】公開公報(特許)2024-226
【出願番号】特願2024-124910(P2024-124910)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｇ　5/00(2006.01)
Ｈ０４Ｎ 21/431(2011.01)
Ｇ０６Ｆ　3/147(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/14(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｇ　5/00　５２０Ｖ
Ｈ０４Ｎ 21/431
Ｇ０９Ｇ　5/00　５１０Ｈ
Ｇ０９Ｇ　5/00　５５０Ｂ
Ｇ０６Ｆ　3/1473１０
Ｇ０６Ｆ　3/14　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和7年4月7日(2025.4.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電子デバイスに適用されるリフレッシュ・レート調整方法であって：
前記電子デバイスが、第１の操作に応じて、第１のリフレッシュ・レートで第１のビデオ・ファイルを再生するステップ；
前記電子デバイスは、前記第１の操作を受けた時点から所定の継続時間内にインタラクション操作を受けてはおらず、前記第１のビデオ・ファイルは再生中であり、前記第１のビデオ・ファイルの第１のフレーム・レートは第２のフレーム・レートより大きい場合に、前記電子デバイスが、前記電子デバイスの前記リフレッシュ・レートを、第３のリフレッシュ・レートに調整するステップであって、前記第３のリフレッシュ・レートは前記第１のリフレッシュ・レートより小さい、ステップ；
前記電子デバイスは、前記第１の操作を受けた時点から所定の継続時間内に前記インタラクション操作を受けてはおらず、前記第１のビデオ・ファイルは再生中であり、前記第１のビデオ・ファイルの第１のフレーム・レートは第２のフレーム・レート以下である場合に、前記電子デバイスが、前記電子デバイスの前記リフレッシュ・レートを、第４のリフレッシュ・レートに調整するステップであって、前記第４のリフレッシュ・レートは前記第３のリフレッシュ・レートより小さい、ステップ；及び
ディスプレイのリフレッシュ・レートを、第３のリフレッシュ・レート又は第４のリフレッシュ・レートに調整した後に、前記電子デバイスが前記インタラクション操作を受けた場合に、前記電子デバイスが、前記インタラクション操作に基づいて、前記ディスプレイのリフレッシュ・レートを第２のリフレッシュ・レートに調整するステップであって、前記第１のリフレッシュ・レートは前記第２のリフレッシュ・レートに等しく、前記第２

のリフレッシュ・レートは前記ディスプレイの最大リフレッシュ・レートに等しい、ステップ；
を含む方法。
【請求項２】
請求項１に記載の方法において、更に：
前記電子デバイスが、前記第１の操作を受けた時点から所定の継続時間内に前記インタラクション操作を受けておらず、前記第１のビデオ・ファイルは再生中でない場合に、前記電子デバイスの表示されるべきコンテンツに基づいて、前記電子デバイスのディスプレイの前記リフレッシュ・レートを調整するステップ；
を含む方法。
【請求項３】
請求項１又は２に記載の方法において、更に：
前記電子デバイスが、少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイル各々のフレーム・レートを取得するステップであって、前記第１のビデオ・ファイルは前記少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイルを含む、ステップ；
前記電子デバイスが、前記少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイル全てのフレーム・レートにおける最大フレーム・レートを第３のフレーム・レートとして使用するか、又は、前記電子デバイスが、前記少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイル全てのフレーム・レートの平均値を第３のフレーム・レートとして使用するか、又は、前記少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイル全てのフレーム・レートにおいてユーザーにより実行された選択操作を受けた場合に、前記電子デバイスが、前記ユーザーにより選択されたフレーム・レートを第３のフレーム・レートとして使用するステップ；及び
前記第３のフレーム・レートに基づいて前記第１のフレーム・レートの値を決定するステップであって、前記第１のフレーム・レートは前記ビデオ・ファイルのフレーム・レートである、ステップ；
を含む方法。
【請求項４】
請求項３に記載の方法において、前記第３のフレーム・レートに基づいて前記第１のフレーム・レートの値を決定するステップは：
前記第３のフレーム・レートが所定のフレーム・レートの範囲内にある場合に、前記第３のフレーム・レートを前記第１のフレーム・レートの値として使用するステップ；
を含む、方法。
【請求項５】
請求項４に記載の方法において、更に：
前記第３のフレーム・レートが前記所定のフレーム・レートの範囲内にない場合に、前記第３のリフレッシュ・レートに対応する前記第２のフレーム・レートを、前記第１のフレーム・レートの値として使用するステップ；
を含む、方法。
【請求項６】
請求項３ないし５のうちの何れか一項に記載の方法において、前記電子デバイスが、前記少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイル各々のフレーム・レートを取得するステップは：
前記電子デバイスが、前記少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイル各々に関して以下の動作を実行して、前記少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイル各々の前記フレーム・レートを取得するステップ：
前記電子デバイスが、第１のビデオ・ソース・ファイルの属性情報内のフレーム・レートを取得する動作；又は
前記電子デバイスが、前記第１のビデオ・ソース・ファイルに関するサーチ・プラットフォームを探索し、前記サーチ・プラットフォームから、前記第１のビデオ・ソース・ファイルのフレーム・レートを取得する動作；又は

前記電子デバイスが、前記第１のビデオ・ソース・ファイルの特性パラメータに基づいて、前記第１のビデオ・ソース・ファイルの前記フレーム・レートを計算する動作であって、前記特性パラメータは、サイズ、継続時間、及び解像度を含み、前記第１のビデオ・ソース・ファイルは前記少なくとも１つのビデオ・ソース・ファイルのうちの任意の１つである、動作；

を含む方法。

【請求項７】

請求項１ないし６のうちの何れか一項に記載の方法において、

前記第２のリフレッシュ・レートと前記第３のリフレッシュ・レートは、事前に設定された値であるか；又は前記第２のリフレッシュ・レートと前記第３のリフレッシュ・レートはユーザーの設定操作に応じて前記電子デバイスにより設定される、方法。

【請求項８】

請求項１に記載の方法において、前記第２のリフレッシュ・レートが、事前に設定された値である場合に、前記第２のリフレッシュ・レートに対応する前記フレーム・レートは、ユーザーが前記インタラクション操作を実行するプロセスで表示されるアニメーション・エフェクトに要求される前記フレーム・レートの前記所定のフレーム・レートの範囲内にある最大フレーム・レートである、方法。

【請求項９】

ディスプレイと、メモリと、１つ以上のプロセッサとを含む電子デバイスであって、前記ディスプレイと前記メモリは前記プロセッサに結合されており；前記メモリはコンピュータ・プログラム・コードを記憶しており、前記コンピュータ・プログラム・コードはコンピュータ命令を含み、前記コンピュータ命令が前記プロセッサにより実行されると、前記電子デバイスは、請求項１ないし８のうちの何れか一項に記載のリフレッシュ・レート調整方法を実行することが可能である、電子デバイス。

【請求項１０】

コンピュータ命令を含むコンピュータ読み取り可能な記憶媒体であって、前記コンピュータ命令が電子デバイスにおいて実行されると、前記電子デバイスは、請求項１ないし８のうちの何れか一項に記載のリフレッシュ・レート調整方法を実行することが可能である、記憶媒体。